



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月28日

上場会社名 株式会社カynos 上場取引所 東
コード番号 4556 URL <https://www.kainos.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）長津行宏
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役管理本部本部長 （氏名）林司 TEL 03-3816-4123
半期報告書提出予定日 2025年11月6日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,768	3.7	422	△10.4	427	△9.8	306	△12.0
2025年3月期中間期	2,670	7.3	471	△8.9	473	△9.8	347	△6.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	72.65	—
2025年3月期中間期	82.54	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	8,900	6,949	78.1
2025年3月期	8,785	6,775	77.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 6,949百万円 2025年3月期 6,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	32.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	3.7	850	3.2	850	2.6	600	△6.4	142.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	4,558,860株	2025年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	343,200株	2025年3月期	343,200株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	4,215,660株	2025年3月期中間期	4,215,660株

(注) 期末自己株式には、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式(2026年3月期中間期 233,500株、2025年3月期 233,500株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期中間期 233,500株、2025年3月期中間期 233,500株）。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当中間期の経営成績の概況	1
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、地政学リスクや米国の関税政策等の影響及び物価上昇の長期化等、依然として先行き不透明な状況が継続しております。また、医療分野でも、高度医療や医師育成を担う国立大学病院において、人件費や資材価格上昇等に伴う経営悪化の可能性が報じられており、国内医療全体への影響が懸念されています。

臨床検査薬分野においては、引き続き様々な呼吸器感染症が流行する中で、各種疾患の診断や治療に欠かせない検査試薬及び機器の重要性に変化はありません。また、個別化医療や遺伝子治療等に寄与する高度な検査から、臨床検査技師の実務負担や患者の負担軽減に資する検査試薬や医療機器まで、価値ある検査の継続的な開発と供給が求められています。

このような状況の中、当社では敗血症診断用プロカルシトニンキットのシェア拡大に注力するとともに、当社の基幹分野である、クレアチニンをはじめとする生化学検査試薬や、輸血検査試薬・機器の拡販活動を推進しております。この結果、当中間会計期間の当社売上高は27億6千8百万円(前年同期比3.7%増)となりました一方、円安の影響を含む原材料価格の上昇や人件費等の増加により、営業利益は、4億2千2百万円(前年同期比10.4%減)、経常利益は、4億2千7百万円(前年同期比9.8%減)、中間純利益は、3億6百万円(前年同期比12.0%減)となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

		前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学検査試薬	1,172,864	43.9	1,086,129	39.2
	免疫血清検査試薬	1,014,666	38.0	1,196,545	43.2
	その他	115,592	4.3	150,627	5.4
	計	2,303,124	86.2	2,433,302	87.9
商 品	生化学検査試薬	17,987	0.7	15,859	0.6
	免疫血清検査試薬	345,449	12.9	317,655	11.5
	その他	3,847	0.1	1,255	0.0
	計	367,284	13.8	334,771	12.1
合 計	生化学検査試薬	1,190,852	44.6	1,101,989	39.8
	免疫血清検査試薬	1,360,116	50.9	1,514,201	54.7
	その他	119,440	4.5	151,883	5.5
	計	2,670,408	100.0	2,768,074	100.0

(注) 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における資産合計は89億円となり、前事業年度末と比べ1億1千5百万円の増加となりました。流動資産は59億3千7百万円となり、前事業年度末と比べ1億1千6百万円の増加となりました。これは、現金及び預金が8千9百万円減少し、受取手形及び売掛金が9千3百万円、電子記録債権が7千1百万円、前渡金が2千8百万円増加したこと等によります。固定資産は29億6千3百万円となり、前事業年度末と比べ1百万円の減少となりました。これは、繰延税金資産が2千1百万円、減価償却の進捗に伴い4千9百万円減少し、固定資産の取得により3千5百万円、投資有価証券が3千4百万円増加したこと等によります。

当中間会計期間末における負債合計は19億5千1百万円となり、前事業年度末と比べ5千8百万円の減少となりました。これは、賞与引当金が1千9百万円、未払法人税等が1千8百万円増加し、未払費用が5千5百万円、支払手形及び買掛金が4千3百万円減少したこと等によります。

当中間会計期間末における純資産合計は69億4千9百万円となり、前事業年度末と比べ1億7千4百万円の増加となりました。これは、配当金の支払いによる減少と、中間純利益により増加したこと等によります。

キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は29億6千7百万円となり、前事業年度末と比べ8千9百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動は7千9百万円の資金の増加(前年同期は3億4千5百万円の増加)となりました。これは、売上債権の増加1億6千2百万円、未払費用の減少5千5百万円、仕入債務の減少4千6百万円、未払金の減少4千7百万円、法人税等の支払9千2百万円により減少し、税引前中間純利益4億2千7百万円、減価償却の進捗4千9百万円により増加したこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動は0百万円の資金の増加(前年同期は1千2百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動は1億6千9百万円の資金の支出(前年同期は3億9千6百万円の支出)となりました。これは、配当金の支払い1億5千5百万円等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日付「2025年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,396,322	3,307,105
受取手形及び売掛金	1,038,692	1,132,508
電子記録債権	358,692	430,623
商品及び製品	446,110	457,766
仕掛品	105,537	95,895
原材料及び貯蔵品	435,688	415,523
その他	39,482	98,048
流動資産合計	5,820,525	5,937,471
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	518,088	503,495
土地	1,786,539	1,786,539
その他(純額)	210,051	204,480
有形固定資産合計	2,514,678	2,494,515
無形固定資産	18,133	24,278
投資その他の資産	431,807	444,646
固定資産合計	2,964,618	2,963,440
資産合計	8,785,144	8,900,912
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	518,003	474,878
短期借入金	100,000	250,000
未払法人税等	103,457	121,643
賞与引当金	144,229	163,400
その他	590,950	541,378
流動負債合計	1,456,639	1,551,301
固定負債		
長期借入金	450,000	300,000
株式給付引当金	12,497	12,497
役員株式給付引当金	19,073	19,731
その他	71,754	68,071
固定負債合計	553,325	400,300
負債合計	2,009,965	1,951,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	940,233	940,233
利益剰余金	5,148,152	5,298,695
自己株式	△247,182	△247,182
株主資本合計	6,672,617	6,823,160
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	102,561	126,149
評価・換算差額等合計	102,561	126,149
純資産合計	6,775,178	6,949,309
負債純資産合計	8,785,144	8,900,912

(2) 中間損益計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,670,408	2,768,074
売上原価	1,286,100	1,413,533
売上総利益	1,384,308	1,354,540
販売費及び一般管理費	912,997	932,453
営業利益	471,310	422,086
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,198	6,395
為替差益	2,749	570
受取保険金	—	25,042
その他	953	2,752
営業外収益合計	7,901	34,761
営業外費用		
支払利息	3,338	2,990
棚卸資産廃棄損	—	25,189
その他	2,130	1,282
営業外費用合計	5,468	29,462
経常利益	473,743	427,386
特別利益		
固定資産売却益	772	—
特別利益合計	772	—
特別損失		
固定資産除却損	58	142
特別損失合計	58	142
税引前中間純利益	474,457	427,243
法人税、住民税及び事業税	108,405	109,980
法人税等調整額	18,100	11,000
法人税等合計	126,505	120,980
中間純利益	347,952	306,263

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	474,457	427,243
減価償却費	50,398	49,002
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,591	19,171
売上債権の増減額(△は増加)	6,839	△162,333
棚卸資産の増減額(△は増加)	27,535	11,258
仕入債務の増減額(△は減少)	△48,155	△46,595
未払金の増減額(△は減少)	△64,976	△47,093
未払費用の増減額(△は減少)	△60,232	△55,096
未収入金の増減額(△は増加)	53,761	△25,269
その他	27,225	△265
小計	498,445	170,021
利息及び配当金の受取額	4,154	7,826
利息の支払額	△3,620	△6,517
法人税等の支払額	△153,136	△92,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	345,843	79,309
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,177	1,517
無形固定資産の取得による支出	—	△720
有形固定資産の売却による収入	4,180	—
その他	△197	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,194	863
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△240,000	100,000
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△200,000	△100,000
配当金の支払額	△142,082	△155,568
その他	△14,487	△13,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△396,569	△169,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	△254	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△63,175	△89,217
現金及び現金同等物の期首残高	2,833,883	3,056,322
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,770,707	2,967,105

(4) 中 間 財 務 諸 表 に 関 す る 注 記 事 項

(継 続 企 業 の 前 提 に 関 す る 注 記)

該 当 事 項 は あ り ま せ ん。

(株 主 資 本 の 金 額 に 著 し い 変 動 が あ っ た 場 合 の 注 記)

該 当 事 項 は あ り ま せ ん。